NAPOLEX

車用電波時計

取扱説明書

このたびは、車用電波時計をお買上げいただき、ありがとうございます。最良の状況でご使用頂くために必ず、『取扱説明書』を最後までお読みください。また、『取扱説明書』は常にお手元に置くことをおすすめします。お読みになった後も、この『取扱説明書』は大切に保管してください。

1. 各部の名称及び機能

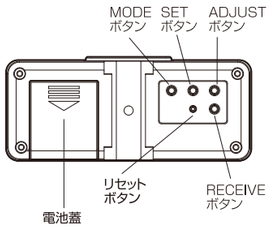
◎SNOOZE・LIGHT ボタン
・LED バックライトを点灯させる時に使用します。
（押すと約５秒間点灯します。）
・アラームが鳴っている時に音を止める為に使用します。
・標準電波の受信を解除する場合は、８秒以上長押しします。

◎MODE ボタン
・通常時刻表示とアラーム時刻表示を切替える時に使用します。
・マニュアル時刻セット時のセット解除に使用します。

◎SET ボタン
・マニュアル時刻セットへの切替えとマニュアル時刻セット時にセット個所の変更に使用します。
・アラーム、スヌーズのセット・解除に使用します。
・マニュアル時刻セット時、12 時間表示と 24 時間表示の設定を行うときに使用します。

◎ADJUST ボタン
・通常時刻表示の際は、日付表示部を日付表示と西暦表示に切替えるのに使用します。
・マニュアル時刻セット時、及びアラーム時刻セット時に、各表示の変更に使用します。

◎RECEIVE ボタン
・電波の受信状況を確認する時、及び電波を強制受信するときに使用します。



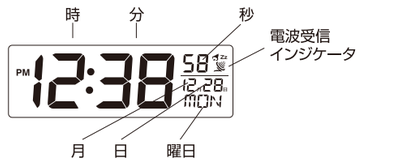
◎リセットボタン
・時計が機能不全に陥った時などに、初期状態に戻す為に使用します。このスイッチを押す時は、細いピンを利用します。

機能不全状態とは
①電池を入れても表示がされないとき
②表示はされるが、数字が不完全な状態であるとき
※リセットボタンを押してリセットさせるか、電池を入れなおすことで復帰出来ます。

2. 液晶表示部分の説明

表示切替

通常表示

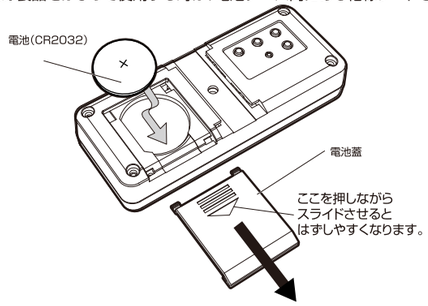


（ADJUSTボタンで、日付表示と西暦表示が切替え出来ます。）

アラーム表示

3. 電池の入れ方及び交換方法

1. 本体裏面の電池蓋を押しながらスライドして取り外します。
2. ボタン電池（CR2032）を図のように+を上にセットして、電池蓋をもとの位置に戻します。
3. 製品をはじめて使用する時は、電池ケース内にある絶縁シートを取り外してください。



4. 電池を入れた後の動作

1.電池を入れると午前2時を示し、時計が動き始めます。
2.電池を入れてから約8秒後に電波のスキャニングを開始します。
スキャニング中は、電波受信インジケータがその受信強度に応じて点滅し、電波の受信感度が分ります。受信感度が最大になる位置で受信してください。
5. 電波受信インジケーターの説明 を参照ください。
受信を行う際には、移動しないでください。受信完了までに6～12分かかります。
3.電波を受信すると表示が現在時刻に変わります。

5. 電波受信インジケーターの説明

1.受信電波が弱く、受信感度が時刻設定に不十分な場合

2.受信電波が時刻設定に必要な受信感度がある場合

3.受信電波が時刻設定に十分な受信感度がある場合

4.通常表示のとき、このマーク が点灯している場合は、前回の定期受信で標準時刻電波が受信できています。 消えている場合は受信ができていません。

6. 取付方法

本製品では取付ステーを用いることにより、様々な取り付け場所に対応出来ます。
また、電池交換や各種設定などを行う際に、取付ステーから本体が着脱できる仕様となっております。

1. あらかじめ取付参考例を参考に、取付ステーの曲げ方･場所を決めます。(図1)
2. 取付け場所に合わせて、取付ステーの表裏いづれかに両面テープの保護紙をはがしてから貼り付けます。
3. 凸部の方向に注意し、取付ステーを本体に取り付けます。(図2)
4. 取付場所を定め、その場所で時計が見やすい角度に取付ステーを曲げます。
5. 取付ステーの両面テープの保護紙をはがして取付場所に貼り付けます。
※ステーには凹凸がありますので、図を参考にして本体へ差し込んでください。

注意 取り付けステーから本体を外す際は、必ずステーを手で押さえながら行ってください。

注意 貼り付けの際、時計本体の取りはずしに支障が無い事を確認してください。

注意 取り付け場所のほこり・汚れ・保護つや出し剤などを中性洗剤でよくふき取り、洗剤成分が残らないように水ぶきして完全に乾かしてから貼り付けてください。

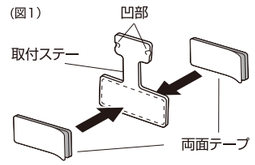
注意 両面テープは貼り付け後24時間を経過しますと粘着力が最大になりますので、すぐに荷重をかけないでください。また、貼り直しは粘着力の低下を招きますのでお避けください。素材をいためる恐れがあるので、本革・木部・布地には貼り付けないでください。

注意 取付ステーは何度も曲げたり伸ばしたりすると折れる場合があります。

警告 エアバッグの作動範囲また、運転操作に支障のある場所には、絶対に取り付けないでください。

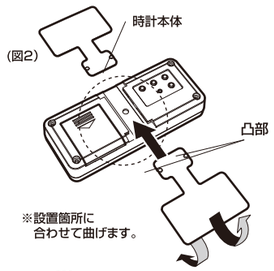
警告 走行中、運転者は本製品を操作しないでください。事故の原因となります。

(図1)



※取付場所に合わせていづれかに貼り付けます

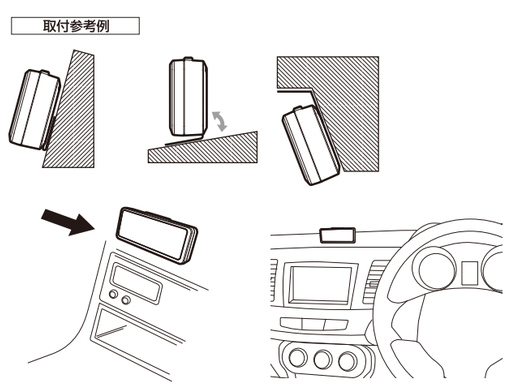
(図2)



※設置箇所に合わせて曲げます。

※本体切欠きとステーの凸部を合わせて取付けてください

取付参考例



7. 標準電波の強制受信方法

1.本体側面のRECEIVEボタンを2秒間以上押します。
2.電波受信インジケーターが点滅しスキャニングを開始します。
3.電波受信インジケーターが時刻設定に不十分な受信感度である場合は感度の高い場所に移動してください。受信感度が十分な場合はその場所に置いてください。
4.電波を受信し始めてから、約6～12分で時刻設定が完了します。標準電波を受信完了した場合、電波受信インジケーターが を表示します。

注意 移動中は受信できません。

※電波受信中に受信を解除する場合は「SNOOZE/LIGHT」ボタンを8秒以上押します。

8. 手動時刻設定の方法（マニュアル時刻セット）

海外など長波JJY電波送信圏外で普通のクォーツ時計として使用したいとき、また、電波の受信感度の良くない所で受信操作をしても受信ができないときは、手動で時刻をセット出来ます。

1.「SET」ボタンを「時」の表示が点滅するまで、2秒以上押してください。

2.「ADJUST」ボタンを押して所定の時刻に「時」を設定します。
※長押しで早送りできます

3.その後、「SET」ボタンを押すと点滅の表示が

「時」→「分」→「秒」→ 12／24h →「年」→「月」→「日」→「時」

と、切り替わりますので、それぞれの位置で「ADJUST」ボタンを押して所定の時刻、日付けに設定します。(曜日は上記内容を設定すると自動的に替わります)

4.設定が終了したら、「MODE」ボタンを押すと通常表示に切り替わります。

9. アラーム時刻の設定

1.通常時刻表示の状態で、「MODE」ボタンを押すと、アラームモードに切り替わります。

2.アラームモードの状態で、「SET」ボタンをアラーム時刻表示の「時」の表示が点滅するまで、2秒以上押します。

3.「ADJUST」ボタンを押して、所定の時刻に「時」を設定します。

4.「SET」ボタンを押すと、「分」の表示が点滅に切り替わります。

5.「ADJUST」ボタンを押して、所定の時刻に「分」を設定します。

6.設定が終了したら、「MODE」ボタンを押します。

10. アラームの設定

1.「SET」ボタンを押すと順次 のマーク、Zzマークが現れます。
のマークのみのときは、通常のアラーム、 のマークとZzマークのときは、スヌーズアラームです。
2.通常のアラームは、「SNOOZE/LIGHT」を押すとアラームが止まります。
3.スヌーズアラームは、「SNOOZE/LIGHT」を押した後、アラーム時刻の5分後に再度アラームが鳴り、トータルで4回これを繰り返します。
4.アラームは、約1分間鳴り続けます。

通常アラーム

スヌーズアラーム

11.12時間（午前／午後表示）と24時間表示切替

1.通常時刻表示の状態で「SET」ボタンを「時」の表示が点滅するまで、2秒以上押してください。

2.「時」が点滅している状態で次に「SET」ボタンを押すごとに「分」「秒」→「12Hr」又は「24Hr」になります。

3.「ADJUST」ボタンを押すと「12Hr」「24Hr」の表示が切り替わります。

4.12時間／24時間の選択をしたら「MODE」ボタンを押します。

12.電波時計についての注意事項

1.電波時計は、標準電波を受信して時刻を補正する時計です。電波を受信しやすい場所に時計を置いてください。下記の場所では電波が受信しにくい場合があります。
① ビルの地下駐車場等、周囲をコンクリート等で囲まれた場所
② 高圧線、テレビ塔等、強い電波を出す施設の付近
③ 移動中の車、電車等の中
④ その他ラジオの受信ができない場所など
※走行中は標準電波受信が正常に行えない場合があります。初期設定は車を停車させた状態で行ってください
2.標準電波送信が停波の時は受信できません。
標準電波送信情報は情報通信研究機構(NICT)のウェブサイトから確認出来ます。
3.標準電波を受信し、時刻補正が完了した状態では、本製品は電波時計として機能しますが、標準電波の受信ができない場合はクォーツ時計として機能します。
本製品は、日本の標準電波のみ受信可能です。海外では通常のクォーツ時計となります。
4.液晶表示が薄くなってきた場合、現在時刻と大きく異なる場合は電池の消耗が考えられます。速やかに電池を交換してください。
5.+60℃以上では、表示部が黒く変色することがありますが、常温になると元に戻ります。
6.本製品に防水機能はありません。車外や、雨、水のかかる場所には取付けないでください。
7.本製品の分解･改造は絶対に行わないでください。

13.製品仕様

1. 受信電波　：長波JJY(標準電波)
2. 受信周波数：福島長波局　(40kHz)　九州長波局　(60kHz)
3. 使用電池　：CR2032
4. 電池寿命　：約1年(1日にﾊﾞｯｸﾗｲﾄ1回、受信4回、ｱﾗｰﾑ1回として)
5. 自動受信　：4回／日
6. 時間精度　：標準電波が受信できている場合　　表示精度：±1秒
標準電波が受信できなかった場合　平均月差：±30秒
7. 表示機能
①時計表示　　：時　分　秒　　12時間(午前/午後表示)/24時間
②カレンダー表示：西暦・月　日　・　曜日
③電波受信表示　：受信電波インジケータ(受信レベル4段階表示)
8. アラーム　：アラーム音持続時間　　1分間
スヌーズ時間　　4分間(合計4回繰り返し)

14.FAQ

Q：電波受信インジケータが点いていない。
A：マークが消灯状態のときは標準電波の受信ができていない状態です。

Q：現在時刻にならない。
A：電波を受信していない→「RECEIVE」ボタンを２秒以上押して強制受信させてください。
A：電波の受信感度が良くない→電波受信インジケータの点滅が速くなる場所へ移動してください。
※移動中は受信感度が非常に悪く受信しません。
※電波受信を始めてから時刻補正を行なうまで約 6～12 分かかります。

株式会社 ナポレックス
〒124-0001 東京都葛飾区小菅2-6-22 TEL (03) 3602-7311
ホームページ：http://www.napolex.co.jp

10010111